

## 〈解答〉

- ① 1 〔例〕 She talked about many kinds of tea around the world.  
2 ウ  
3 〔例〕 she comes to Japan  
4 イ, オ (完答)  
5 〔例〕 understand them very well through drinking tea (7語)
- ② a 〔例〕 It is important for us to learn English.  
b 〔例〕 I want to travel abroad someday, so I hope that I can speak English. (14語)

配点 ②のbは3点, 他は各2点, ただし, ①の4は完答で2点 15点満点

## 〈解説〉

## ① 〈長文和訳〉

昨年, 私はロンドンに1年間滞在しました。私はそこで英語を勉強するために高校に行きました。

ある日, 私の学校の先生の1人であるスミス先生が「私の授業で日本について私たちに何か教えてくださいませんか」と私にたずねました。私は「では, 茶道はどうか? 私はそれを中学生だったときに習い始めました。あなたたちに日本のお茶のいれ方を見せることができますよ」と言いました。先生は「ああ, それは素晴らしい! 私たちはそれを見て喜ぶでしょう」と言いました。私もまた, 特別授業で茶道について話したり, 友達に日本のお茶のいれ方を見せたりする機会を得られてうれしかったです。

特別授業の日がやってきました。その授業の最初に, 私は世界中のたくさんの種類のお茶について話しました。私は「あなたたちはそれらが同じお茶の木から来ていることを知っていますか? それらは違った方法で作られているだけなのです」と言いました。それから, 私は「お茶はずっと昔に中国から日本に持ってこられて, 最初は葉の一種として使われました」と言いました。

そのあとで, 授業で友達に抹茶を見せました。私は「私たちは茶道でお茶をいれるためにこれを使います。では, あなたたちに日本のお茶のいれ方を見せましょう」と言いました。それから, 私はお茶をいれてそれを友達に見せました。彼らの多くはお茶の色は黒色だけだと思っていたので, ① **驚いた** ようでした。私は「茶道では, 私たちはときどき特別な小さい部屋の中でお茶を飲むのを楽しみます。その部屋の中で, 主人は客を喜ばせるために, 特別な方法で客のためにお茶をいれます」と言いました。私は友達に「さて, 誰か飲みたい人はいますか」とたずねました。ベッキーが「はい! 飲んでみたいです!」とうれしそうに言いました。お茶を飲んだあとで, 彼女は「わあ, とても苦い! 砂糖かミルクがいるわ!」と言いました。みんなが笑いました。ベッキーと私はとてもよい友達になりました。

ある土曜日の午後に, 私はベッキーの家を訪れました。ベッキーと彼女のお母さんは私のためにお茶をいれてくれました。ベッキーは「私たちはよく家族や友達と一緒にお

茶を飲んで楽しむの。私たちはお茶を飲みながら話すことが大好きなの。お茶を飲むことによって、私たちはおたがいをとてもよく理解することができるわ」と言いました。ベッキーのお母さんは「私たちの国では、お茶は家庭で毎日飲まれているのよ。ケーキと一緒にお茶を飲むことは、私たちによい時間をくれるわ」と言いました。ベッキーのお母さんは私にケーキをいくつかくれて、それらはとてもおいしかったです。私は、お茶はさまざまな人々によって違った方法で楽しまれているとわかりました。異なる文化について学ぶことはわくわくします。

日本に戻って来たあとで、私はベッキーから電子メールをもらいました。電子メールの中で、彼女は「私は日本に行って、日本の文化についてもっと学びたい」と言っていました。② **彼女が日本に来る** ときには、私はベッキーと茶道を楽しめたらよいと思います。それは私たちを楽しくするでしょう。

- 1 問いは「香奈は特別授業で最初に何をしましたか」という意味。第3段落2文目を参照。「その授業の最初に、私は世界中のたくさんの種類のお茶について話しました」とある。よって、  
→ She talked about many kinds of tea around the world (.)  
などと答える。
- 2 空所の直後に、「彼らの多くはお茶の色は黒色だけだと思っていたので」とあるので、ウ surprised を入れるのが適当。
- 3 香奈への電子メールでベッキーは、日本に行って日本の文化についてもっと学びたいと言っている。空所の直前に when があるので、主語と動詞を続ける。she comes to Japan 「彼女が日本に来る」などを入れるのが適当。when や if に続く文では、未来のことも動詞は現在形で表す。
- 4 ア 本文第2段落1～2文目を参照。スミス先生は香奈に日本について何か教えてほしいと頼んだ。それに対して香奈が茶道を提案したという流れなので、誤り。  
イ 本文第3段落5文目を参照。この内容に合っているなので、正しい。  
ウ 本文第4段落1文目と4文目を参照。香奈は教室で友達にお茶をいれたので、誤り。  
エ 本文第4段落12文目を参照。ベッキーは香奈がいれた日本のお茶を飲んだあとで、砂糖かミルクが必要だと言ったので、誤り。  
オ 本文第5段落2文目と8文目を参照。この内容に合っているなので、正しい。
- 5 空所を含む文は「お茶を飲みながら私たちはたくさん話すことができるので、ベッキーがあなた(=香奈)に言ったように、友達とお茶を飲むとき、私は  できると思います。」という意味。ベッキーが香奈に言った発言内容からさがす。本文第5段落4～5文目を参照。この内容を空所にあてはまるようにまとめる。

## ② 〈和文英訳〉

英作文の解きかたを確認しよう。まず、日本語をよく読んで、以下のポイントを押さえよう。

- ① 「文の種類」を判断する。

→ (肯定文, 疑問文, 否定文, 命令文など)

②「時制」を判断する。

→ (現在, 過去, 現在完了など)

③「主語」と「(助) 動詞」を判断する。

このあとに, 必要があれば, 疑問詞や, 修飾語句などを付け加える。

慣れないうちは, 文頭から書こうとせずに, 分かるところから書くようにしよう。

a 「英語を学ぶことは私たちにとって大切です」

①文の種類: 肯定文「～です」

②時制: 現在

③主語: 「英語を学ぶこと」

動詞: ～である

〈It is ～ for 十人十 to 十動詞の原形〉の形を使う。「大切な」は important, 「私たちにとって」は for us, 「英語を学ぶこと」は to learn English で表す。

→ It is important for us to learn English (.)

となる。learn は study でもよい。

Learning [To learn] English is important for us (.)

と動名詞や不定詞を使って表すこともできる。

b 解答例は「いつか海外旅行をしたいので, 私は英語を話せるといいなと思います」という意味。

b前半 「いつか海外旅行をしたいので」

①文の種類: 肯定文「～したい」

②時制: 現在

③主語: 私

動詞: ～したい

主語は I, 「～したい」は 〈want to 十動詞の原形〉で表す。「海外旅行をする」は travel abroad と表すことができる。

b後半 「私は英語を話せるといいなと思います」

①文の種類: 肯定文「～ます」

②時制: 現在

③主語: 私

動詞: ～するといいいなと思う

I hope (that) ～. の形の文にする。that は省略することができる。that のあとに「英語を話せる」という内容を続ける。「～できる」という意味を表す助動詞 can に speak English を続けて表す。

前半と後半をつなげると,

→ I want to travel abroad someday, so I hope (that) I can speak English (.)

となる。

I hope (that) I can speak English because I want to travel abroad someday (.)

[Because I want to travel abroad someday, I hope (that) I can speak English (.)]

と because を使って表すこともできる。